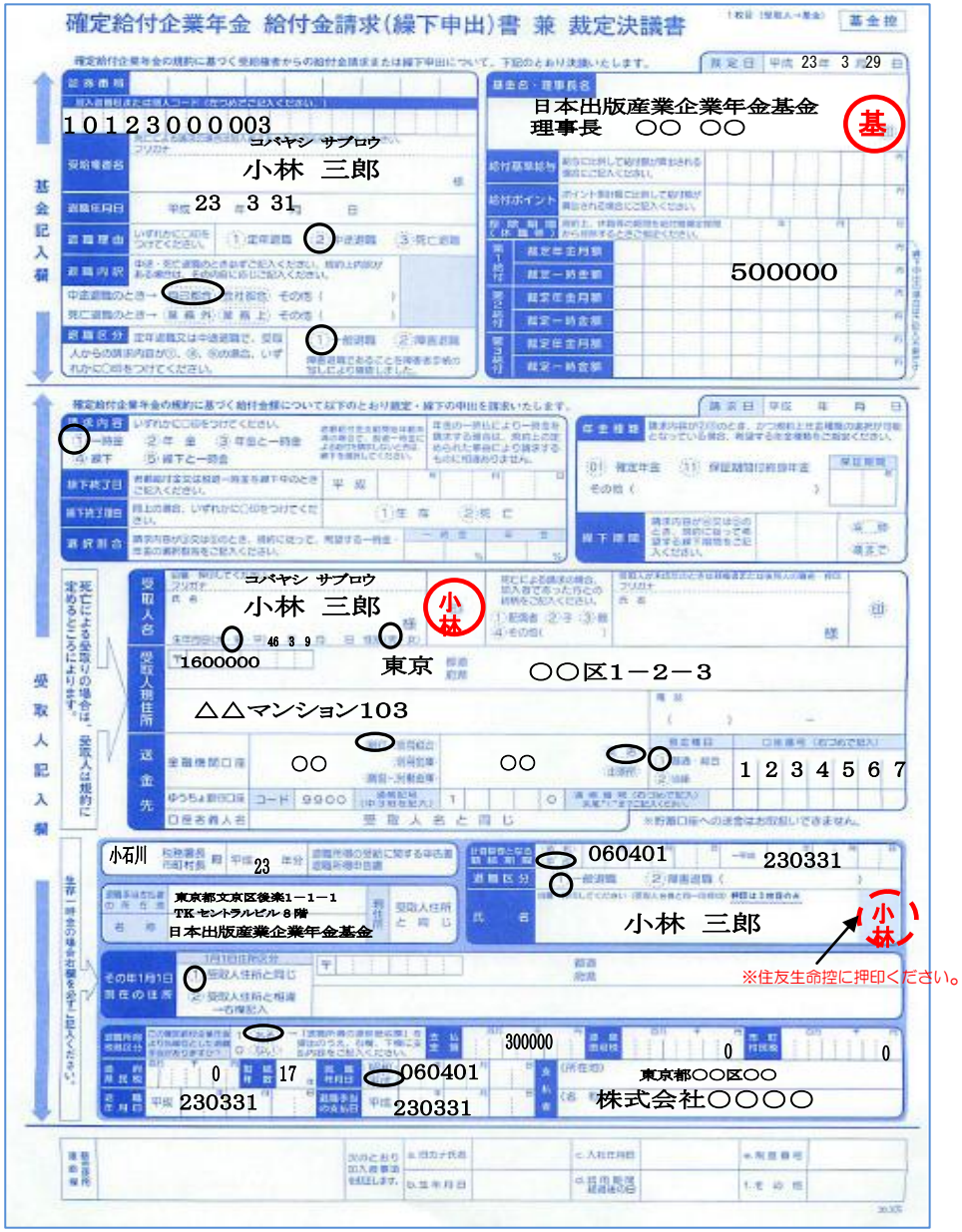

	項　目	記入方法
基金記入欄	加入者番号	加入者ごとに定められた１１桁の番号を記入します。
	受給権者名	フリガナ・漢字ともご記入ください。
	退職年月日	退職年月日をご記入ください。
	退職理由	②中途退職に○印をご記入ください。
	退職内訳	自己都合に○印をご記入ください。
	退職区分	一般退職か障害退職かご選択ください。
	裁定日	ご記入ください。
	基金名・理事長名	記入押印ください。
	控除期間	記入不要です。
	裁定一時金額	裁定一時金額欄に裁定した一時金額をご記入ください。
受取人記入欄	請求内容	①一時金に○印をご記入ください。
	受取人名	フリガナ・漢字・生年月日・性別を記入のうえ、基金控に押印ください。
	受取人現住所	受取人の郵便番号、住所をご記入ください。
	送金先	一時金の送金先をご記入ください。
退職所得の受給に関する申告書	退職区分	一般退職か障害退職かご選択ください。
	計算基礎となる勤続期間	入社日（復職者については復職日）～資格喪失日（退職日）をご記入ください。
	氏名	氏名を記入し、３枚目に押印ください。
	その年の１月１日現在の住所	課税適用年分（退職した年分となります。）の１月１日現在の住所をご記入ください。
	退職所得税務区分	「ある」「ない」いずれかに○印をご記入ください。「ある」の場合は、先に支払った退職手当の内容を以下にご記入ください。（添付の源泉徴収票と同内容）
	支払金額	先に支払った退職金額をご記入ください。
	源泉徴収税・市町村民税・道府県民税	それぞれ記入ください。税金が発生していない場合は、“0”をご記入ください。
	勤続年数	それぞれご記入ください。
	就職年月日	
	退職年月日	
	退職手当の支払日	
	支払者	先順位の退職金の支払者をご記入ください。

裁定決議後基金にて記入押印します。